

【2008年1月1日から2017年12月31日までに、急性硬膜下血腫で脳神経外科に入院された患者さんへ】

当研究の対象者として該当される方にお知らせ致します。対象とされることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、お手数ですが下記連絡先までご連絡ください。

【研究タイトル】*1 重症急性硬膜下血腫症例に対する早期気管挿管と予後の検討

*1:重症急性硬膜下血腫とは、頭部外傷によって骨と脳の間には出血し緊急に手術を必要とする状態です。

【研究背景・目的】重症急性硬膜下血腫は、救命が困難であったり、救命できても後遺症が残ったりする外傷性疾患です。脳損傷には一次性と二次性があります。急性硬膜下血腫は一次性脳損傷が中心ですが、気管挿管をすることで二次的な脳損傷を軽減できる可能性があります。重症急性硬膜下血腫で早期に気管挿管した症例を検討することで予後の改善を目指すことを目的とします。

【研究期間・取得情報】

- ・研究期間は、2018年8月1日から2019年3月2日
- ・対象：2008年1月1日から2017年12月31日までに急性硬膜下血腫で脳神経外科に入院された患者さん
- ・取得情報：年齢、性別、抗血栓療法の有無、元々のADL、既往歴(高血圧症、糖尿病、肝疾患、腎機能、心疾患、脳卒中、頭部外傷、脳外科手術)、来院時瞳孔所見、来院時CTでの血腫幅・正中線偏位・血腫吸収値、急性期手術有無、退院時転帰

【個人情報の取扱い】

研究の際の個人情報の取り扱いは、研究責任者により厳重に管理され、外部への研究発表の際には患者さん個人を特定する情報は含まないようにして行います。

研究の対象となることを望まない旨の申し出があった場合には、ただちに研究対象から除外します。なお、匿名化(データの識別のために個人を特定できる情報を番号・記号等に置き換えること)を行った後の患者さんの情報については、研究から除外できない場合もありますのでご了承下さい。

【診療記録(カルテ)等の開示について】

当院は、研究に使用しました患者さんの診療記録等について、患者さんが開示を求められた場合には、遅滞なく内容を確認し、当院の「患者情報の提供等に関する指針」に従って対応いたします。当院の診療記録等に関してのご質問や患者さんの個人情報のお問い合わせは、下記、「問い合わせ先」にてお受けいたします。

- ・ 診療記録を複写・印刷する場合の料金：枚数×20 円＋消費税

【研究組織】

研究責任者：飯塚病院 救急部 山田哲久

【問い合わせ先】

飯塚病院 救急部 山田哲久
〒820-8505 福岡県飯塚市芳雄町 3-83
TEL：0948-22-3800（代表）